

3年生の皆さん、卒業おめでとう

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。いよいよ明日は卒業式です。1, 2年生の皆さん、式会場の準備、本当にありがとうございます。きっと卒業生も喜んでくれると思います。卒業生の皆さんと保護者の皆様、大切な日々を共にされた3年の先生方にとって佳き日になることを心から祈っています。私も心を込めて証書の授与や式辞を行いたいと思っています。

○ 3年生「立つ鳥跡を濁さず」

公立高校一般入試があった3月5日、すでに進路が決まっている3年生の皆さんは、教室や廊下の清掃に取り組みました。1年間お世話になった教室や廊下、トイレ等をみんなできれいにしました。

きれいな場所は、みんなが気を付けて、きれいなままにしようという気持ちになります。広徳中の校舎は、けっして新しくはありませんが、生徒の皆さんが大切に使っているおかげで、不自由なく学校生活を送ることができていると思います。新しい学年を気持ちよくスタートするために、そして気持ちよく後輩に引き継いでもらうために、学校全体で校舎を大切に作る気持ちを持ってください。

さて、3年生の進路選択の取り組みも最終段階に入りました。

2年生の皆さん、いよいよアンカーへバトンが渡されますね。来週から1年間の長い長いレースが始まります。ゴールの先には何が待っているのか、これからの皆さんの努力しだいで決まります。

1年生の皆さん、1年なんてあっという間。皆さんがバトンを手し、長い道のりを走る順番がやってきます。その日のために今、何をすべきかを考えてください。



○ 東日本大震災からまもなく13年

今年の元日に発生した能登半島地震は、皆さんも記憶に新しいと思います。被災地にも中学生がいて、そしてきっと日々の生活や進路選択に向けて頑張っていることでしょう。そして2011年、未曾有の災害を引き起こした、東北地方太平洋沖地震からまもなく13年になります。

皆さん生まれて数年の年代ですから、大きくなってからテレビなどの報道で知ったのではないかと思います。ちょうどその日は中学校の卒業式で、私は3年生の担任として卒業生を送り出した後に、どうやら東北で地震があったらしいという知らせを聞き、急いでつけたテレビにくぎ付けになって、言葉にならなかったのを、昨日のこのように覚えています。大きな災害や戦争が起こると、命が危険にさらされたり、住むところや食べるものにも困ってしまうこととなります。13年前の震災や、能登半島、そしてウクライナなどの現在の世界の様子は、安心して平和に学校に来れることや、家族や友達と過ごす時間が、いかに大切かを教えてくれているように思います。